

へきなんし

ぶち サポートブック



なまえ

---

記入日 年 月 日

---

## サポートブックとは・・・

お子さん(ご本人)が初めて接する人(先生や支援員さん)に、特性や接し方を知ってもらうための情報を書いておくものです。



食事やトイレ、着替えの方法など、関わり方、得意なこと、苦手なこと、必要な情報を書いておきます。

お子さんの記録になります♪

お子さんの日ごろの様子を振り返るきっかけになります。

環境が変わるたび、同じ説明をしなくても済みます！



でも・・・

「書く項目がたくさんあって大変そう・・・」

「こどもの事を文章で表現するのが難しい・・・」

そんな声から、気軽に取られる導入編として、『ぷちサポートブック』を作成しました。

入園時、入学時、進級時などに作成・更新し、先生や支援者さんにお子さん(ご本人)のことを知ってもらうツールとしてご活用ください。

### ☆書き方のポイント☆

#### ① 対応の仕方を具体的に。

・具体的な例をあげて説明するとわかりやすいです。

× 「～について、配慮をお願いします」

○ 「△△(場所・状況)のときに、子どもが◇◇(行動)をしたら、□□(具体的な対応)のようにしています。」

#### ② できること、得意なこと、好きなことをたくさん盛り込んで。

・支援者が、お子さんと関わってみたいな！と思えるように・・・

どうしても、お子さんの出来ない点に目が向きがちですが、良い点もたくさん書いておきましょう。

#### ③ 支援者との関係づくりのために。

・サポートブックは、支援者にやり方を強制するものではありません。支援者とご家族が情報を整理することで、お子さんの更なる成長や支援の広がりにつながることでしょう。

× 「△△してください」

○ 「家では△△しています」

※ サポートブックは碧南市役所のホームページからダウンロードできます。  
「碧南市 サポートブック」で検索